

<p>西高ニュース 第169号</p>	<p>県立伊丹西高等学校 住所：伊丹市奥畑3丁目5番地 TEL：072-777-3711 FAX：072-777-3712 HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs</p>
<p>校訓 克己、協調、創造</p>	

女子テニス部阪神公立個人戦で優勝

11月17日(日) 県立西宮高校で行われた第5回阪神公立個人戦女子S予選で本校2年の〇〇〇〇さんが西宮南高校、宝塚西高校、県西宮高校の選手を破り優勝。その結果12月25日に浜甲子園で開催される阪神大会本戦に勝ちあがりました。

フォークソング部とボランティア部が「このいけ音楽祭」で地域貢献

11月16日(土) 本校フォークソング部とボランティア部がこのいけ小学校で行われた「このいけ音楽祭」に参加しました。「このいけ音楽祭」は音楽を愛する有志や鴻池地域の方々からなる実行委員会が主催する催しです。このお祭りに本校からもフォークソング部も参加し演奏を披露し大きな拍手をいただきました。そしてボランティア部の皆さんもゲームコーナーや会場の応援スタッフとして参加。これまでの幼稚園でのボランティア体験を生かし、会場に訪れた小さな子供たちへの対応もバッチリお手のもの。みんなで祭りを盛り上げる大活躍でした。



放送メディア部県総文で銀賞を受賞

11月16日(土)に第43回兵庫県高校総合文化祭放送文化部門の決勝が東りいたみホールで開催されました。審査の結果、伊丹西高校放送メディア部がラジオ番組小部門(ドラマ)で銀賞(県2位)を受賞しました。

11月3日の予選を通過した5部門中の4部門において決勝に進みました。アナウンスと朗読の小部門はいたみホールのステージでの発表でした。出場した2人とも大きな舞台上で堂々と発表をしました。また、テレビ番組部門の参加作品も高い評価を得ました。



- 最終審査結果は次の通りでした。
- ラジオ番組小部門(ドラマ) 銀賞「でも、私たちは」(制作代表：1年3組 〇〇〇〇)
 - アナウンス小部門 奨励賞 2年4組 〇〇〇〇
 - 朗読小部門 奨励賞 1年4組 〇〇〇〇
 - テレビ番組小部門(ドキュメント) 奨励賞「のぼりたい」(制作代表：1年2組 〇〇〇〇)

4部門での決勝進出は伊丹西高校としては初めてのことでした。目標としていた県大会優勝＝金賞にはあと一步届きませんでしたが、過去最高の結果を残すことができました。

放送メディア部は今後もコンテストへの参加にとどまらず、地域のイベントの司会やラジオ番組への出演など校外での活動にも積極的に取り組んでいきます。応援よろしくお願いします。



女子バスケットボール部 北阪神大会優勝

今回県大会につながる北阪神大会が11月9日から24日までありました。9日から17日までは予選リーグで伊丹西はBリーグに入り、市伊丹・猪名川・明峰と対戦しました。その結果、Bリーグ1位で通過することが出来ました。23、24日は決勝トーナメントで、準決勝の相手はリーグでも対戦した猪名川です。試合の出だしは9-0猪名川リードで始まりました。終始猪名川のリバウンドシュートに苦しめられるも、最後まで伊丹西らしいバスケットを貫き60-57で勝利しました。

決勝では、またリーグで対戦した市伊丹と対戦です。前半37-24と13点差をつけ伊丹西がリードしていたが、後半市伊丹の3Pシュートが決まりだし1点差まで縮められました。しかし、全員が最後まで走りきり64-63で勝利し、北阪神大会を優勝することが出来ました。3週間という長い大会で、みんな気持ちを切らさずに優勝だけを目標に頑張りました。優勝することで12月中旬から行われる阪神大会では上位リーグに入ることが出来ました。そこから勝ち進んで県大会に出場したいと思えます。応援よろしくお願いします。



大手前大学・大手前短期大学と連携協定を締結しました

地元伊丹市や西宮市にもキャンパスがある大手前大学・大手前短期大学は、これまでに多くの本校卒業生が進学し、2019年には大阪に国際看護学部が創設されるなどしている大学・短期大学です。現在、総合ヒューマン類型で実施している特別講座やヒューマン基礎講座においても講義をいただいています。

11月27日(水) 大手前大学の鳥越皓之学長・大手前短期大学の福井洋子学長と本校 川中啓敬校長との間で連携協定の署名がされました。今後の少子化をにらみ学生・生徒の育成とキャリアアップにつなげるとともに、本校生徒は大学が提供する様々な教育プログラムの活用が可能になり、出前授業や特別講座について講師の派遣や進学に向けてアドバイスを受けることができます。生徒の皆さんには、こうした機会をうまく活用し、より自分にあった進路、将来に向けた歩みを着実に進めてもらえることを願っています。



連携の覚書に署名する大手前大学の鳥越皓之学長（左）と川中啓敬校長（右）